

横浜キネマ倶楽部 <第85回上映会> 1956年/日本/125分/DVD 上映

出演 草薙幸二郎 松山照夫 左幸子 山村聡 北林谷栄 加藤嘉 芦田伸介

1956年キネマ旬報ベストテン日本映画第1位

「八海事件」をモデルにした冤罪事件をリアルに描く名作

MAHIRU NO ANKOKU

# 真昼の暗黒

9月15日(月・祝)

12:30開場/13:00上映

【1回のみ上映】

【講演】15:10~16:10

【講師】渡場大河さん

(日本国民救援会 神奈川県本部 事務局長)

「チケットぴあ」から  
入場券が購入できます

購入は9月14日(日)迄となります

(Pコード:555-187)

「セブン-イレブン」でチケット購入可能

衝撃の問題作



©現代ぷろだくしょん

監督 今井正 / 脚本 橋本忍 / 原作 正木ひろし / 音楽 伊福部昭

横浜市南公会堂(南区総合庁舎内3階)

(席数400席)

後援:横浜市教育委員会/日本国民救援会神奈川県本部

【入場料】前売:1,000円 当日:1,300円 障がい者:1,000円 介助者1名無料

【主催・問合せ】 ☎080-2554-8023(10時~18時)横浜キネマ倶楽部

【プレイガイド】有隣堂伊勢佐木町本店 ☎045-261-1231/高橋書店(元町) ☎045-664-7371

いづみ書房 ☎045-241-1104/シネマ・ジャック&ベティ(黄金町) ☎045-243-9800

横浜シネマリン(長者町) ☎045-341-3180/岩間市民プラザ(天王町) ☎045-337-0011

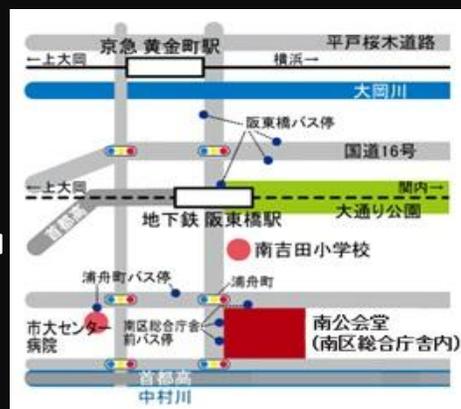
【チケットぴあ】(Pコード:555-187)「セブン-イレブン」でチケットの発券ができます。

【最寄駅】

市営地下鉄「阪東橋」駅  
徒歩約8分  
京浜急行「黄金町」駅  
徒歩約14分

【最寄バス停】

浦舟町 市営・京急バス 徒歩約3分



### 《解説》

映画冒頭、「この映画は現実の事件そのままの再現ではない」と断っているが、映画は1951(昭和26)年1月24日深夜、山口県の八海で発生した強盗殺人事件―「八海事件」をモデルにしている。容疑者とされた5人のうち、実際の犯人1人が他の4人に濡れ衣を着せ、裁判は二転三転、最終的に4人の無罪が確定するまでに、事件発生から17年以上の年月を要した実在の事件をもとに、本作品では事件発生から一審と二審までの様子を、今井正監督がリアルに描く。弁護士正木ひろしの著書「裁判官一人の命は権力で奪えるものか」をベースに、当時の状況、事件の発生、警察による暴力的な取調べ、冤罪に巻き込まれた当事者やその家族たちの葛藤、法廷での闘争シーンなど、丹念な描写と迫力のあるリアリズムは、圧倒的な力で見者を引き付ける。1956年キネマ旬報ベストテン日本映画第1位ほか数々の賞を受賞。

### 《あらすじ》

物語は、事件現場の検証シーンから始まる。とある民家で老夫婦が殺害される。婦人は絞殺された後、自殺を装い鴨井に吊るされていたこと、土間に複数人の靴跡が残っていたことなどから、警察は複数の者による犯行として見込み捜査を開始する。実行犯である小島武志はすぐに逮捕され、彼の自白を回想するように殺人現場シーンなどが映像で再現されていく。小島は素直に犯行を自供するものの、警察は単独犯であることを信用しようとはせず、複数による犯行という見方に固執し、横暴な取調べにより強引に共犯者の名前を供述させる。



これにより、全くの事実無根であるにもかかわらず、小島の仲間である植村清治ら4人は逮捕されるに至る。植村は、ろくに食べる物もない時代だった戦後当時、どさくさに紛れ悪事を働きもした前科者だが、貧しいながらも今では真面目に働き、付き合っている女性とも結婚することを誓っていた。ところが、植村は警察の執拗な取調べに堪えられず拷問に屈し、遂には事件の首謀者という、虚偽の自白をさせられてしまう。濡れ衣を着せられた者たちの、その家族らの肩身の狭い思いをする姿も丁寧に描いている。一審で主犯格とされた植村は死刑、小島を含めその他の4人に無期懲役が言い渡される。映画では、二審の法廷闘争をリアルに描いている。なかなか真実を語ろうとしない小島。自白の強要を認めようとする検察官や警察官。本裁判にあたっては、裁判官、検察官、弁護士たちもそろって現場周辺まで足を運び、丹念な聞き込み調査まで行っている。ころころと変遷する小島の供述や、時間の経過の矛盾点を突く弁護団の雄弁な主張は、説得力を十分に持つものとして観客であるわれわれの耳に届き、被告たちの家族たちも裁判に明るい展望を抱きながら判決日を迎える。果たして裁判官の下す判決や如何に……。

### 《見どころ》

実際の八海事件の裁判では、長い年月を要するものの最終的に4人の冤罪が晴れ、無実が確定するが、本作品では絶望的な状況の中で、必ずしもハッピーエンドで終わらない。しかし有名なセリフとともに終わる本作品は、希望を失うことのない名作である。

◎現代ぷろだくしょん

### <これまでの上映作品>全91作品(特別上映会6回、上映会中止2回を含む)

美しい夏キリシマ/パッチギ!/カーテンコール/二人日和/ゆるる/トリノ、24時からの恋人たち/長い散歩/天空の草原のナンサ/イノセント・ボイスー12歳の戦場ー/モーターサイクル・ダイアリーズ/恋するトマト/シッコ/歓喜の歌/赤い風船/白い馬/三本木農業高校、馬術部/ラストゲームー最後の早慶戦/マリア・カラスの真実/ディア・ドクター/扉をたたく人/縞模様のパジャマの少年/春との旅/小さな村の小さなダンサー/冬の小鳥/ホームカミング/ミツバチの羽音と地球の回転/デザートフラワー/ハーモニー心をつなぐ歌/ドーバーばばあ織姫たちの挑戦/エンディングノート/旅芸人の記録/トガニ/月世界旅行・メリエスの素晴らしき映画魔術/かぞくのくに/警察日記/名もなく貧しく美しく/よみがえりのレシピ/きっと、うまくいく/日本の悲劇/ペコロスの母に会いに行く/息子/ハンナ・アーレント/標的の村/救いたい/野のなななのか/ぼくたちの家族/NO(ノー)/春よこい/野火/手のひらを太陽に/袴田巖夢の間の世の中/父を探して/お盆の弟/祖谷物語ーおくのひとー/東京ウィンドオーケストラ/ふるさと/どっこい!人間節寿・自由労働者の街/孤獨の人/喜劇大風呂敷/神宮希林わたしの神様/寿ドヤ街生きる/寿ドヤ街生きる2/日曜日の子供たち/1999年の夏休み/風のある道/アダムズ・アップル/十階のモスキート/約束名張毒ぶどう酒事件死刑囚の生涯/夢は夜ひらく/我が人生最悪の時/喜劇・いじわるの大障害/喜劇女もつらいわ/木靴の樹/赤いハンカチ/裸の島/スモーク/みんなの学校/泥の河/帰らざる波止場/帰郷/風船/マタギ/ニッポン国古屋敷村/甲子園ワールド・オブ・ドリームス/鞍馬天狗大江戸異変/パブリック図書館の奇跡/絵の中のぼくの村/フジコ・ヘミングの時間/さくら隊散る/

### 次回 11月22日(土) 南公会堂 20周年記念上映会 第86回上映作品 『コーラス』

#### 【横浜キネマ倶楽部】

住 所: 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動サポートセンターNo.269 横浜キネマ倶楽部

<問合せ> TEL 080-2554-8023(10~18時) Eメール:yokohama\_kinemaclub@yahoo.co.jp HP アドレス <https://ykj.jimdofree.com/>